

A basic study on the involvement of design in anonymous architecture : The case of exterior design in apartment buildings

徳田, 光弘

<https://doi.org/10.15017/458542>

出版情報 : 九州芸術工科大学, 2002, 博士 (芸術工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



目次

序章	3
1. 本研究の背景	4
2. 本研究の目的と構成	6
第一章 建築分野における「無名」の取り扱い方	9
1. 本章の目的と位置付け	10
2. ルドフスキーの文明論的風土性	10
3. ヴェンチューリの商業的風土性	11
4. 考現学の視点	12
5. 近代建築史等における無名性	14
6. 近年の無名建築に関する活動	14
7. 小結	15
8. 参考文献一覧	16
第二章 建築設計事務所の設計活動に関する意識調査	17
1. 目的と調査対象及び方法	18
2. 対象事務所の属性	19
3. 事務所内の設計方法	20
4. 建築デザインについて	22
5. 事務所の倫理性について	24
6. 小結	26
7. 補足資料	27
第三章 マンション外装デザインに関する意識調査	35
1. 目的と分析方法	36
2. 調査対象・方法	36
3. 対象事務所の属性	38
4. 設計者に対する与条件	41
5. 設計者のデザインに対する基本理念	47
6. 景観に対する配慮	52
7. 建築デザインの情報について	54
8. 小結	55
9. 補足資料	57
第四章 マンション外装デザインに関する実態調査	62
1. 目的と分析方法	63
2. 調査地概略及び選定理由	63
3. 調査対象・方法	64
4. 玄関部	66
5. バルコニー部	67
6. 屋根部	71
7. 壁面部	72
8. 外装デザインの変化時期	75
9. 各形状の関係性	75
10. 小結	77
終章	79
1. 総括	80
2. 今後の課題	82